

令和7年度「杜の都のエコ・スクール活動」報告書

学校番号	14	学校名	仙台市立原町小学校	校長名	川合 輝文
------	----	-----	-----------	-----	-------

- 1 取組のタイトル、テーマ
「エコ活動に取り組もう」



2 取組の紹介

(1) 学校全体の取組み

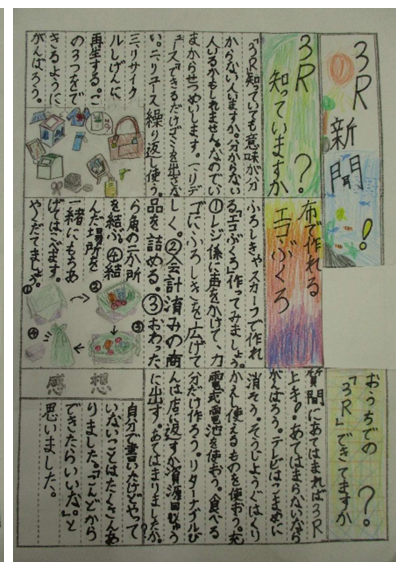
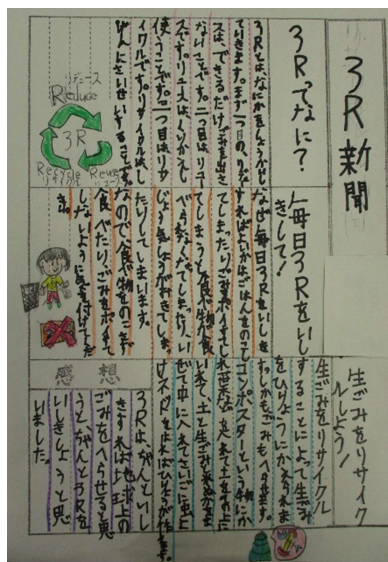
各教室では、プラスチック用と燃えるごみ用の二つのごみ箱を設置しています。環境美化および資源のリサイクル推進を目的とし、ごみの分別活動を継続的に実施しております。

また、教室だけでなく職員室でも、紙を分別する「紙ごみ専用リサイクルボックス」を設置し学校全体でリサイクル活動に取り組んでいます。



(2) 環境についての学習

4年生の社会科「ごみのしおりと利用」、総合的な学習の時間「環境問題について考えよう」の学習では3Rについてやエコ活動の大切さを学習しました。保護者の方や給食室の調理員さんにインタビューする活動を通して、家庭で出るごみの量や学校で出るごみ・給食で出る残食の多さを知りました。その後、自分たちにできるごみを減らす具体的な活動について考え、新聞にまとめて発表しました。また、ごみ問題についての動画視聴から、地球には他にも多くの環境問題があることを学び、エコ活動に取り組む理由を深めました。



3 取組の成果（児童生徒の変容）

活動を通して、自分たちが出すごみの量の多さや、ごみにも様々な種類があり、処理の仕方にもそれぞれ違いがあることなど、ごみ問題の関心が高まりました。また、この学習を通して、ごみを減らすためには分別を意識して生活することが重要であることや、3Rを基に簡単にごみを出さないこと、ごみになりそうな物も工夫次第ですてきな物に生まれ変わるなどなどに気付くことができました。